

Doors

金, 米澤, 米田

1 はじめに

統合情報検索では, 同志社大学の文献 DB である Web 版 DOORS を, 他の外部データベースと連携させて検索できます。統合情報検索の主な特徴は以下のとおりです。

- Web 版 DOORS を始め, 相互利用で関係の深い京都大学や早稲田大学の OPAC, また NACSIS Webcat の検索結果に対して, BOOKPLUS の目次・あらすじ情報を連携させて表示させ, 本学の所蔵確認をすることができます。但し, ISBN の付いている図書, ISSN の付いている雑誌に限ります。
- Web 版 DOORS と京都大学・早稲田大学・NACSIS Webcat を同時に, かつ横断的に検索することが可能です。

アクセスは同志社大学の DOORS(http://duels.doshisha.ac.jp/main_jp_euc-jp.html) より, 「統合検索」のボタンをクリックすると別ウィンドウで統合情報検索の初期画面が表示されます。

本システムでは, 上記の機能を活用するのに三種類の検索方法が用意されています。次に各検索方法について述べていきます。

2 個別検索

個別検索は各サイトを個別に検索し, その詳細画面から「目次・あらすじ表示」「本学所蔵確認」を行うものです。個別検索は NACSIS Webcat と BOOKPLUS の二種類の DB システムから検索できます。

2.1 NACSIS Webcat からの個別検索

初期画面の左枠内の NACSIS Webcat をクリックすると NACSIS Webcat の検索画面が立ち上がります (Fig. 1)。

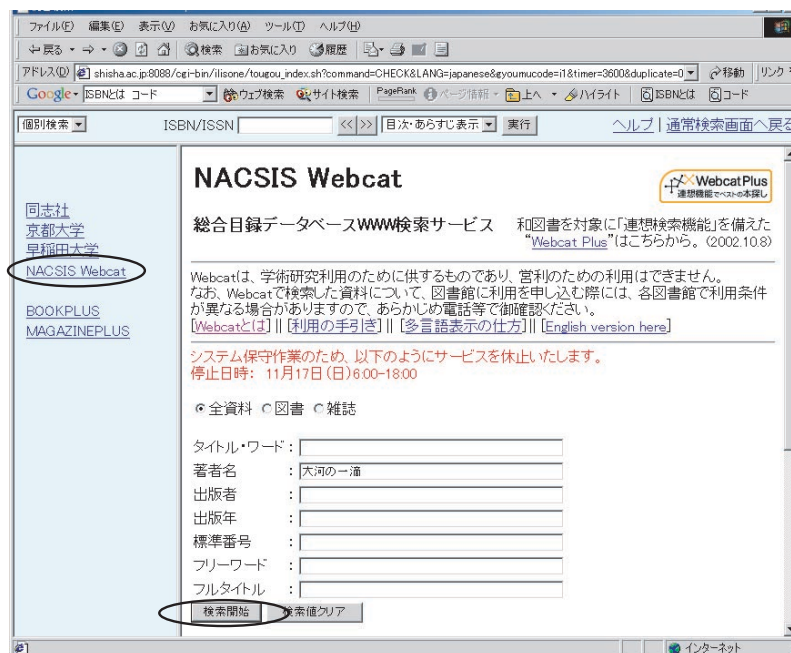


Fig. 1 NACSIS Webcat の検索画面

Fig. 1 の画面で該当するキーワードを入力し, 検索ボタンを押すと検索結果が表示されます。次にそのうちの 1 つを選択すると詳細が表示されます (Fig. 2)

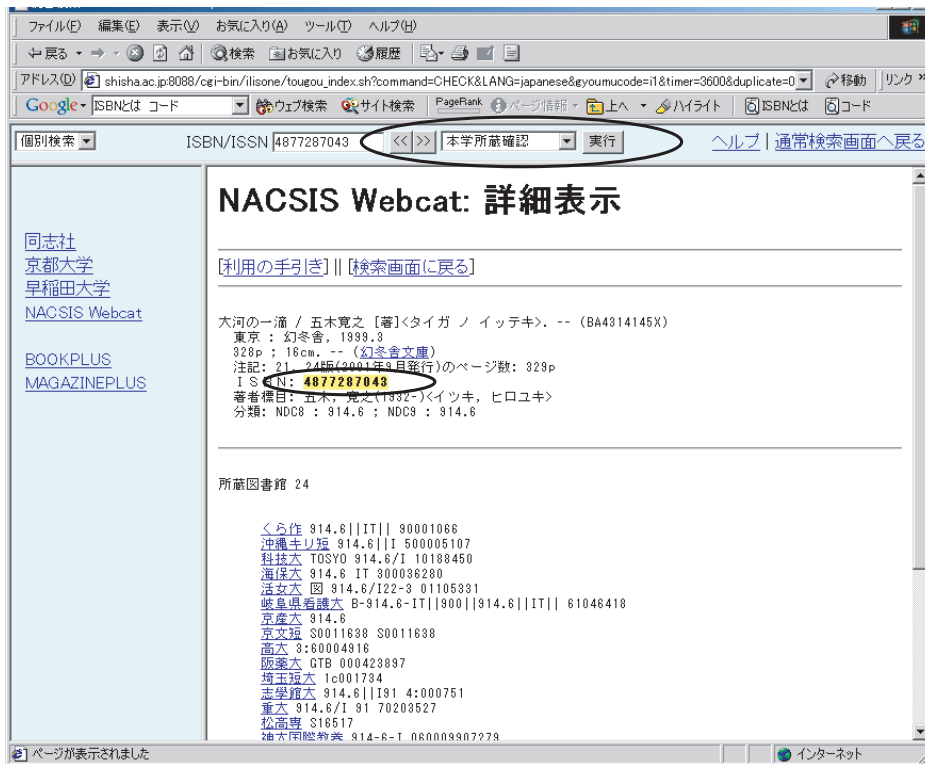


Fig. 2 詳細画面

ここで、Fig. 2の上部のプルダウンメニューから「本学所蔵確認」を選ぶと Web 版 DOORS を連携して所蔵場所、配架箇所が確認できます。また「目次・あらすじ表示」を選ぶと、BOOKPLUS と連携し Fig. 3 のように図書の簡単な内容を確認できます。

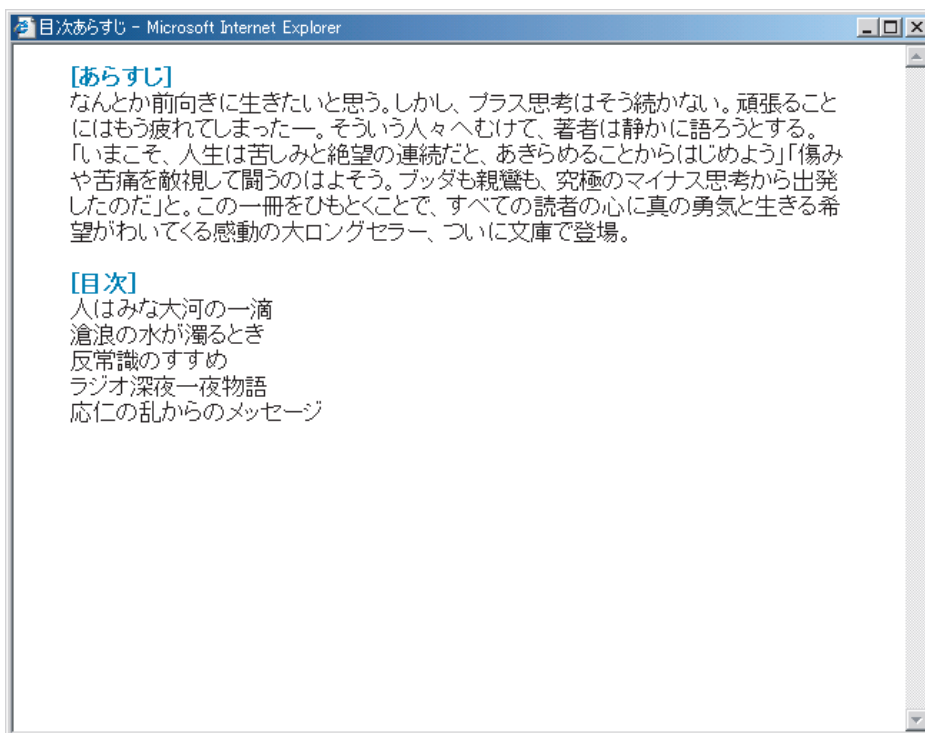


Fig. 3 あらすじ、目次画面

2.2 BOOKPLUS からの個別検索

Fig. 1 で示した画面の左枠内から「BOOKPLUS」をクリックし、BOOKPLUS の検索画面を立ち上げます (Fig. 4) キーワードを入力し、検索ボタンを押すと検索結果が表示されるので、右側の「一覧表示ボタン」をクリックしてください。Fig. 5 に示すような画面が表示されます。

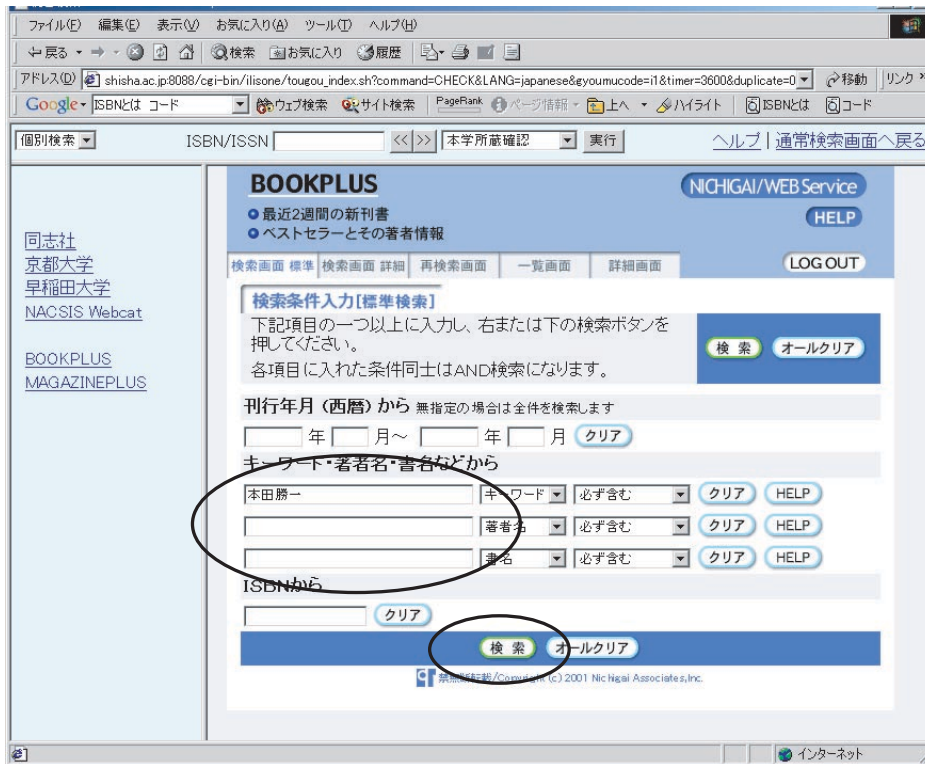


Fig. 4 BOOKPLUS 初期画面

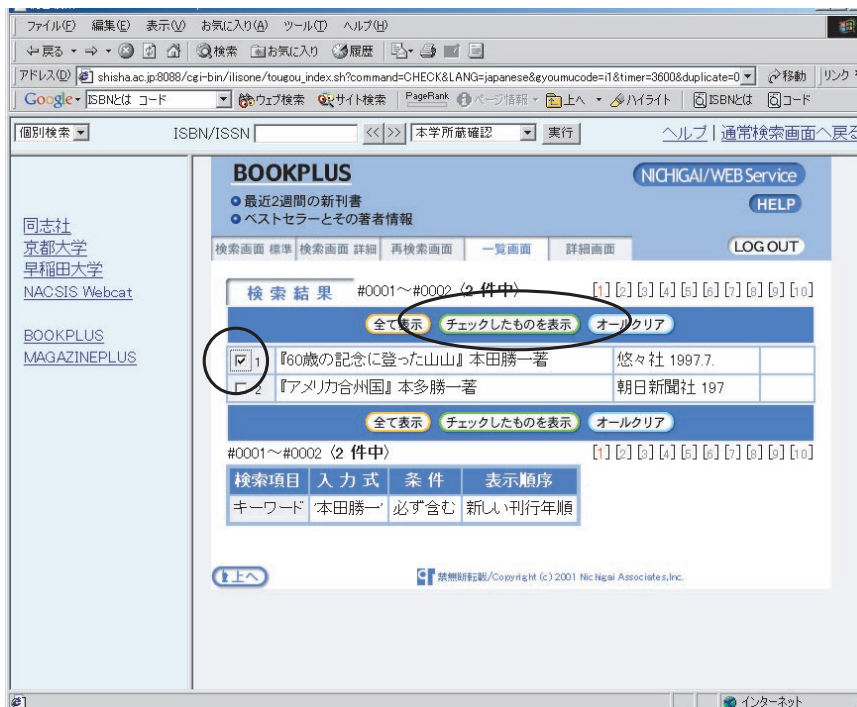


Fig. 5 一覧表示

希望する著書のチェックボックスにチェックを入れ、「チェックしたものを表示」ボタンをクリックします。すると著書の内容と趣旨が表示されます (Fig. 6)。本学に所蔵してあるかを調べるときは、上部のプルダウンメニューから「本学所蔵確認」を選択し「実行」ボタンを押すと、Web 版 DOORS の検索結果が現れます (Fig. 7)。

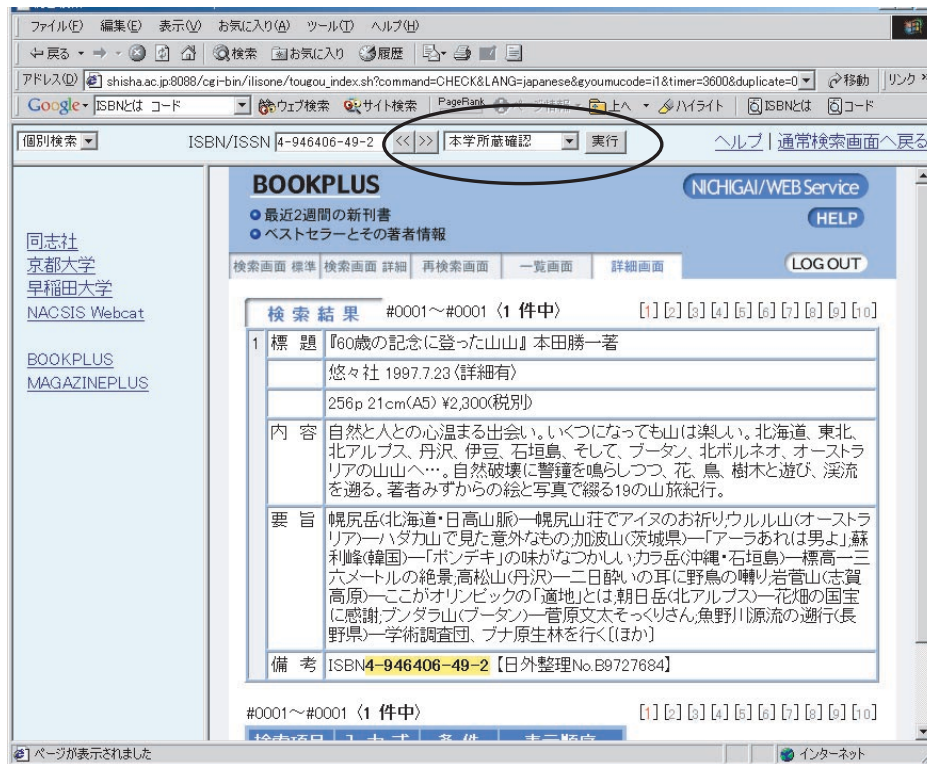


Fig. 6 内容、趣旨の表示画面

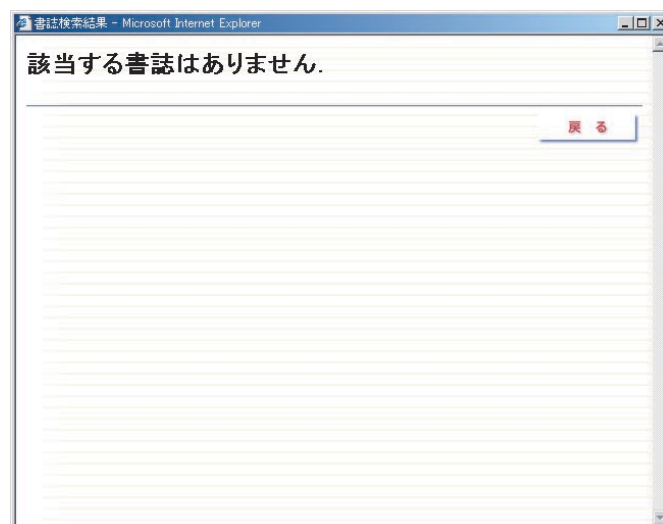


Fig. 7 DOORS の検索結果

3 順次検索

順次選択では選択したサイトを順次検索していきます。使用方法は以下のとおりです。上枠・左端のナビゲート機能選択のプルダウンメニューより「順次検索」を選びます。ここでは例として、タイトルに「Simulated Annealing」が含まれる図書を、同志社、京都大学、早稲田大学、NACSIS Webcat から検索することとします。

Fig. 8 に示すように、タイトル欄に「Simulated Annealing」と入力し、左枠内の同志社、京都大学、早稲田大学、NACSIS Webcat にチェックを入れます。そして [検索] ボタンをクリックして下さい。

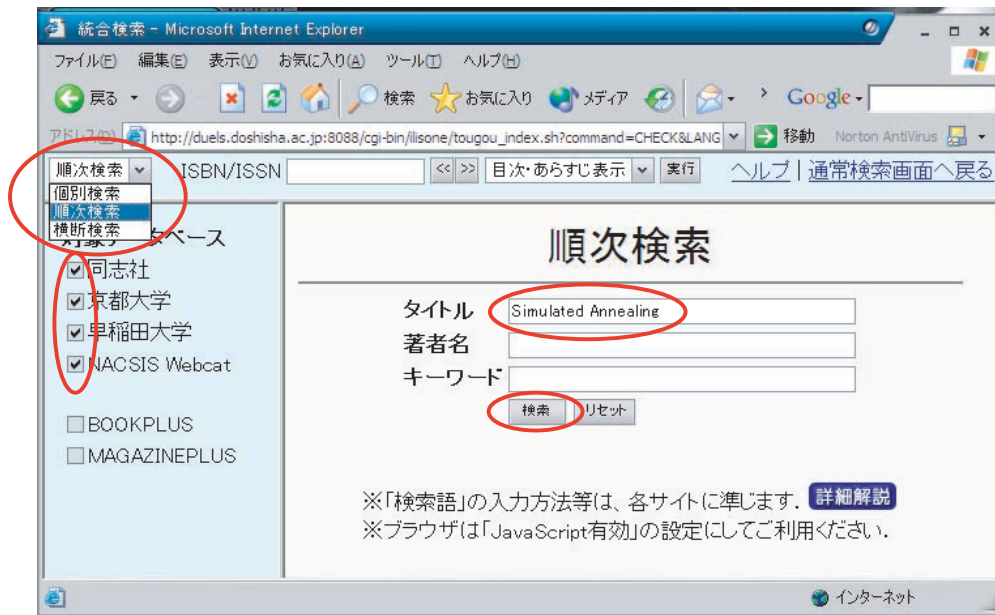


Fig. 8 検索画面（順次検索）

順次検索では、同志社 京都大学 早稲田大学 NACSIS Webcat の順に検索していきます。つまり、同志社になれば、京都大学へ、それでもなければ早稲田大学へと自動的に検索し、ヒットした最初のデータベースの画面が表示されます。

なお、「目次あらすじ表示」との連携は [個別検索] と同様の機能が利用できます。

今回の「Simulated Annealing」の検索には、同志社で関連所蔵図書があったので、Fig. 9 の画面が出力されます。

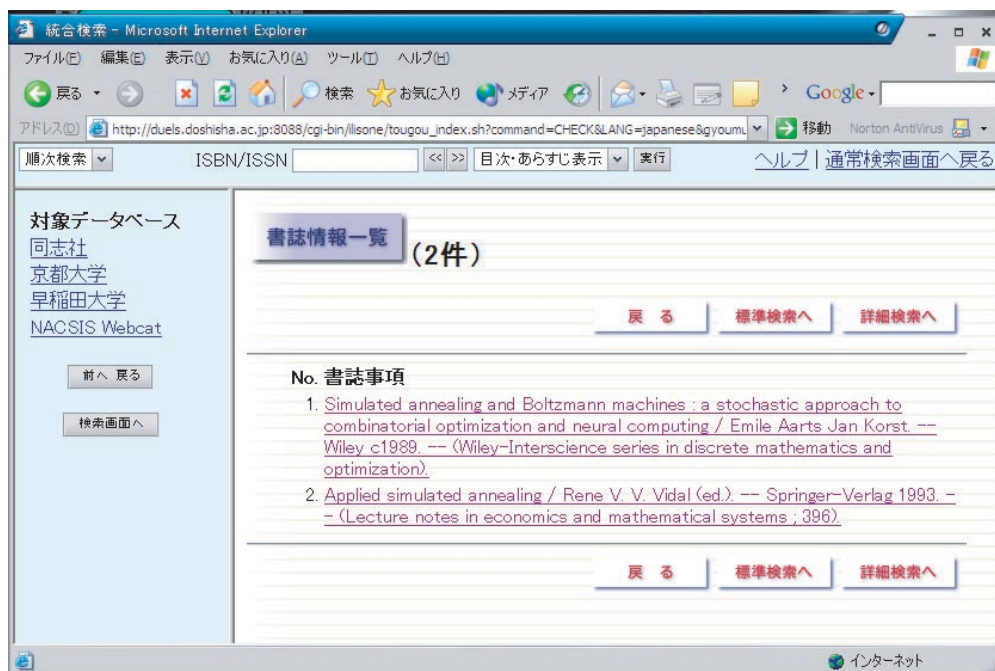


Fig. 9 検索結果（順次検索）

4 横断検索

横断検索は選択したサイトを横断して検索し、その結果を表示させ、「目次・あらすじ表示」「本学所蔵確認」を行うものです。では検索方法を説明します。

上枠・左端のナビゲート機能選択のプルダウンメニューより [横断検索] を選び、左枠内にあるサイトで検索したいデータベースのチェックボックスをクリックします。検索用語を入力すると、検索対象のデータベースを同時に横断検索したうえ、各データベースでの「ヒット件数」状況を表示させます。

この結果を目安に各データベースの所蔵表示を見ることができます。

例として「Simulated Annealing」に関して調べます。

上枠・左端のプルダウンメニューより [横断検索] を選び、左枠内の対象データベースは検索したいデータベースを選択します。そして、タイトル領域に Simulated Annealing と入力し、[検索] ボタンをクリックします (Fig. 10)

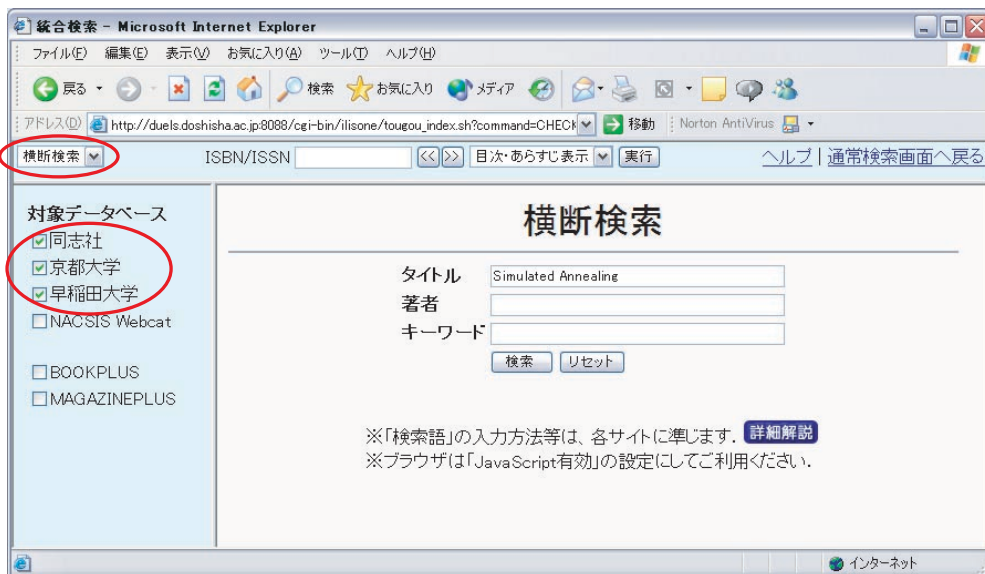


Fig. 10 検索画面 (横断検索)

各データベースでのヒット件数が表示されます (Fig. 11)

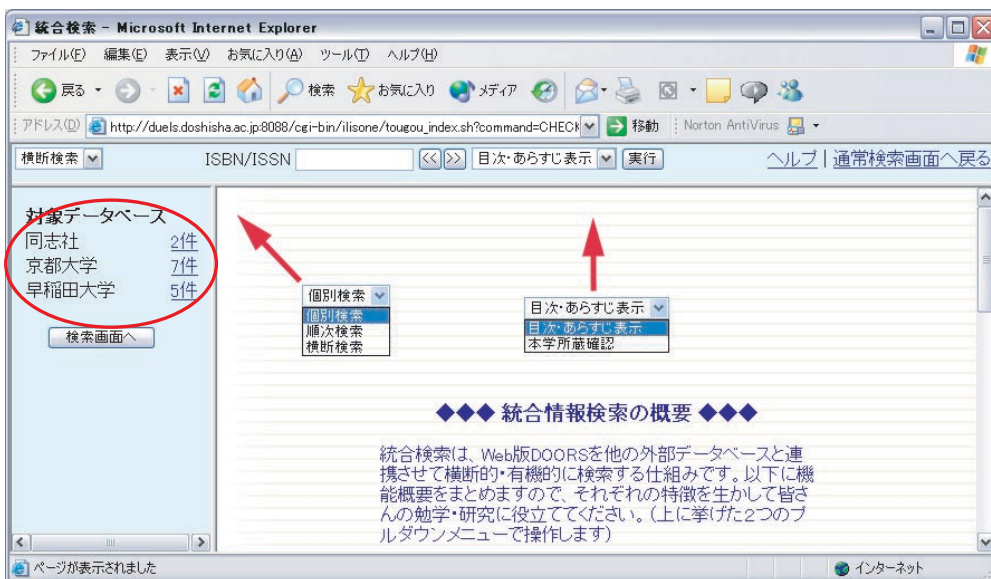


Fig. 11 検索ヒット件数の表示

Fig. 11 において、各データベース名の横にある件数の部分をクリックすると、各データベースの簡略一覧画面が表示されます (Fig. 12, Fig. 13)

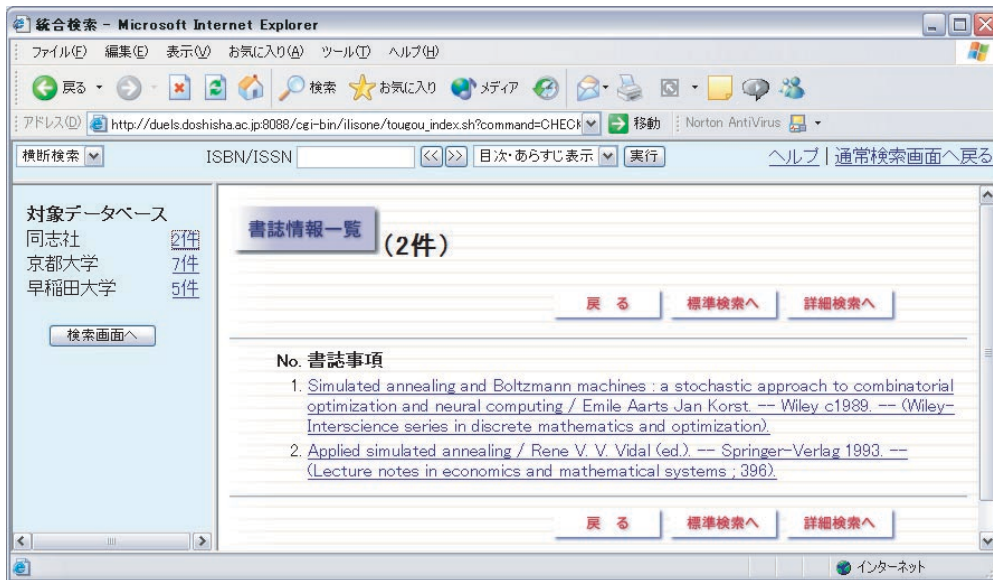


Fig. 12 各データベースの所蔵表示 (同志社大学)

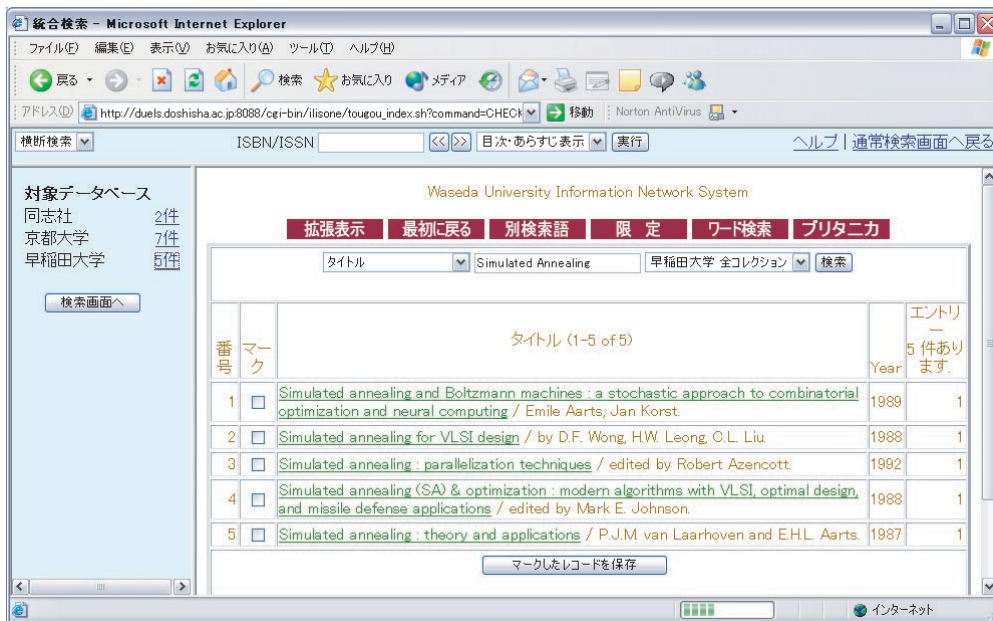


Fig. 13 各データベースの所蔵表示 (早稲田大学)

参考文献

- 1) DOORS 機能解説
<http://duels.doshisha.ac.jp:8088/ilisone/pdf/manual.pdf>
- 2) BOOKPLUS
http://www.nichigai.co.jp/web_service/bookplus.html
- 3) MAGAZINEPLUS
http://www.nichigai.co.jp/web_service/mz_plus.html